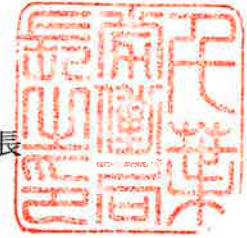


公益社団法人千葉県労働基準協会連合会長 殿

千葉労働局長



死亡労働災害防止のための一層の取組について（要請）

平素より労働安全衛生行政の推進に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

千葉労働局では昨年3月に「第14次千葉労働局労働災害防止計画」（以下「14次防」という。）を策定し、自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発等を重点対策として推進しているところです。この14次防では、2022年と比較して2027年までに、死亡災害については5%以上の減少、死傷災害については減少へと転向させることを目標としています。

しかし、本年に入ってから県内では死亡災害が立て続けに発生しており、2月7日までに6人もの方の尊い生命が失われる深刻な事態となっています。詳細については調査中ですが、これらの災害の多くは、作業前に作業に伴う危険を予測しておらず、そのため基本的な安全対策が講じられないまま、中には不適切な方法により作業が行われたことで発生しています。（別紙参照）

このような労働災害は、本来あってはならないものであり、死亡災害撲滅のため、不断の取組が必要です。それには、常日頃から作業に伴う危険を意識し、その危険を排除する、排除できない危険への基本的な対策を講じるとともに、対策後に残る危険リスクの管理までの徹底が求められます。

労働災害のない職場づくりは、人材を確保・育成し、企業活動を活性化する上でも、大きなメリットをもたらします。事業者の皆様におかれましては、死亡災害の撲滅及び労働災害全体の減少に向け、基本的な安全活動の着実な実施という原点に立ち返り、企業の安全衛生活動の再確認をしていただくよう要請いたします。

(別紙)

千葉労働局管内における死亡労働災害の発生状況

死亡災害発生状況

	発生月	業種	災害発生状況	基本的な対策
1	1月	製造業	塗料を保管するコンテナの内部で、コンテナ内側に付着した塗料の洗浄作業に化学物質を使用し行っていたところ化学物質を吸引し意識を失った。	<ul style="list-style-type: none">・換気の実施・保護具の使用・代替物質の使用
2	1月	製造業	高さ約4mのタンクに接続している配管に詰まりが生じた。その詰まりを取り除くため、フォークリフトのフォークにパレットを4枚重ね、そこを足掛かりにタンクへ乗り移った。タンクからフォークリフトのパレット上に戻るときにバランスを崩す等により墜落した。	<ul style="list-style-type: none">・作業床の設置・墜落防止措置
3	1月	小売業	信号のないT字路の交差点において、左折したところ右側から走行してきたトラックと衝突した。	<ul style="list-style-type: none">・前方、左右の確認
4	1月	貨物取扱業	物流施設内でトラックが後退したところ、荷台後部とプラットホームとの間に挟まれた。	<ul style="list-style-type: none">・後方、周囲の確認
5	2月	建設業	法面復旧工事のため、車両系建設機械で大型土嚢を運搬している途中で、法肩から横転して地面と機械との間に挟まれた。	<ul style="list-style-type: none">・作業に応じた機械選択・能力に見合った使用
6	2月	清掃業	バキュームカーを傾斜地に駐車して作業を行おうとしたところ、バキュームカーが後退し、車両後部とフェンスとの間に挟まれた。	<ul style="list-style-type: none">・サイドブレーキ、輪止めの使用